

令和7年2月4日

東京都千代田区四番町5番地3
科学技術振興機構（JST）
Tel : 03-5214-8404（広報課）
URL <https://www.jst.go.jp>

**「第14回科学の甲子園全国大会」出場校が決定
～全国47都道府県の代表校の高校生等が集い、科学の力を競う
24の企業・団体が次世代の科学技術系人材育成を支援～**

JST（理事長 橋本 和仁）は、科学好きの裾野を広げるとともに、次世代の科学技術・イノベーションの創出を担う優れた人材の育成を目的として、全国の高校生が学校対抗で科学の力を競う「第14回科学の甲子園全国大会」を、令和7年3月21日（金）から3月24日（月）まで、つくば国際会議場およびつくばカピオで開催します。このたび、出場する全都道府県の代表校が決定しました。

各都道府県における代表選考には、717校から8,158人のエントリーがありました。選抜された47の代表校は、1、2年生の6～8人から成るチームで科学に関する知識とその活用能力を駆使し、さまざまな課題に挑戦して総合点を競い、栄冠を目指します。

本大会は、産学官が一体となった新たな科学技術系人材育成モデルとして、グローバル社会で主体的かつ創造的に問題を解決する人材の育成を推進します。この趣旨に賛同した24の企業・団体が、協賛または応援機関として支援することが決定しています。

JSTでは、発達段階に応じて児童・生徒の才能を伸ばせるよう体系的な人材育成に取り組んでいます。「科学の甲子園全国大会」を始めとする事業の実施を通じて、科学好きの裾野を広げ、児童・生徒が才能を十分に発揮し、切磋琢磨する機会を提供していきます。

大会の概要や出場校、観覧などの詳細は、別紙および下記ホームページを参照してください。

日 程：令和7年3月21日（金）～3月24日（月）

場 所：つくば国際会議場（茨城県つくば市竹園2丁目20番3号）

つくばカピオ（茨城県つくば市竹園1丁目10番地1）

URL：<https://koushien.jst.go.jp/koushien/>

<添付資料>

別紙1：「第14回科学の甲子園全国大会」都道府県代表校一覧

別紙2：「第14回科学の甲子園全国大会」協働パートナー一覧

参 考：「第14回科学の甲子園全国大会」開催概要

＜科学を支え、未来へつなぐ＞

例えば、世界的な気候変動、エネルギーや資源、感染症や食料の問題。私たちの行く手にはあまたの困難が立ちはだかり、乗り越えるための解が求められています。JSTは、これらの困難に「科学技術」で挑みます。新たな価値を生み出すための基礎研究やスタートアップの支援、研究戦略の立案、研究の基盤となる人材の育成や情報の発信、国際卓越研究大学を支援する大学ファンドの運用など。JSTは荒波を渡る船の羅針盤となって進むべき道を示し、多角的に科学技術を支えながら、安全で豊かな暮らしを未来へとつなぎます。

JSTは、科学技術・イノベーション政策推進の中核的な役割を担う国立研究開発法人です。

「第 14 回科学の甲子園全国大会」都道府県代表校一覧

都道府県	学校名
北海道	市立札幌開成中等教育学校
青森県	青森県立弘前高等学校
岩手県	岩手県立花巻北高等学校
宮城県	宮城県仙台二華高等学校
秋田県	秋田県立横手高等学校
山形県	山形県立致道館高等学校
福島県	福島県立福島高等学校
茨城県	茨城県立土浦第一高等学校
栃木県	栃木県立宇都宮東高等学校
群馬県	樹徳高等学校
埼玉県	埼玉県立川越高等学校
千葉県	市川学園市川高等学校
東京都	東京都立小石川中等教育学校
神奈川県	神奈川県立横浜翠嵐高等学校
新潟県	新潟県立新潟高等学校
富山県	富山県立富山中部高等学校
石川県	石川県立金沢二水高等学校
福井県	福井県立藤島高等学校
山梨県	山梨県立吉田高等学校
長野県	長野県諏訪清陵高等学校
岐阜県	岐阜県立岐阜高等学校
静岡県	静岡県立静岡高等学校
愛知県	東海高等学校
三重県	三重県立四日市南高等学校
滋賀県	滋賀県立守山高等学校
京都府	洛南高等学校
大阪府	大阪府立北野高等学校
兵庫県	兵庫県立長田高等学校
奈良県	奈良県立奈良高等学校
和歌山県	智辯学園和歌山高等学校
鳥取県	鳥取県立米子東高等学校

都道府県	学校名
島根県	島根県立松江北高等学校
岡山県	岡山白陵高等学校
広島県	広島大学附属福山高等学校
山口県	山口県立徳山高等学校
徳島県	徳島県立城東高等学校
香川県	大手前高松高等学校
愛媛県	愛光高等学校
高知県	土佐高等学校
福岡県	久留米大学附設高等学校
佐賀県	佐賀県立唐津東高等学校
長崎県	青雲高等学校
熊本県	熊本県立熊本高等学校
大分県	大分県立大分上野丘高等学校
宮崎県	宮崎県立宮崎西高等学校
鹿児島県	ラ・サール高等学校
沖縄県	沖縄県立開邦高等学校

「第 1 4 回科学の甲子園全国大会」協働パートナー一覧

(50音順・予定含む)

No.	協賛企業・団体
1	旭化成株式会社
2	アジレント・テクノロジー株式会社
3	ETS Japan
4	株式会社内田洋行
5	株式会社学研ホールディングス
6	ケニス株式会社
7	株式会社ジー・サーチ
8	株式会社島津製作所／株式会社島津理化
9	スカパーJ S A T株式会社
10	スリーエムジャパン株式会社
11	帝人株式会社
12	テクノプロ・グループ
13	東京エレクトロン株式会社
14	トヨタ自動車株式会社
15	株式会社ナリカ
16	公益財団法人日本科学協会
17	公益社団法人日本理科教育振興協会
18	UBE三菱セメント株式会社
19	株式会社リソー教育

No.	応援企業・団体
1	サントリーホールディングス株式会社
2	スクールサポート株式会社
3	日本科学技術ジャーナリスト会議
4	公益財団法人日本発明振興協会

「第14回科学の甲子園全国大会」開催概要

1. 目的

第14回科学の甲子園全国大会（以下、「全国大会」という。）は、国立、公立、私立の高等学校、中等教育学校後期課程および高等専門学校（以下、「高等学校等」という。）の生徒らを対象とした科学技術・数学・情報などにおける複数分野の競技を開催することにより、全国の科学好きな生徒らが集い、競い合い、活躍できる場を構築し、提供することで、科学好きの裾野を広げるとともに、トップ層を伸ばすことを目的とします。

2. 全国大会の実施・協力体制

- (1) 主催 科学技術振興機構（JST）
- (2) 共催 茨城県、茨城県教育委員会、つくば市、
高等学校文化連盟 全国自然科学専門部
- (3) 後援 文部科学省、公益社団法人日本理科教育振興協会
- (4) 都道府県教育委員会および協働パートナーの協力を得て開催

3. 開催日程

- (1) 令和7年3月21日（金）～3月24日（月）
- (2) 大会の日程は以下の通り
3月21日（金） 開会式、オリエンテーション、筆記競技
3月22日（土） 実技競技
3月23日（日） エクスカーション、表彰式、協働パートナーなどによる
ブース展示、フェアウェルパーティー
3月24日（月） 解散

4. 場所

つくば国際会議場（茨城県つくば市竹園2丁目20番3号）
つくばカピオ（茨城県つくば市竹園1丁目10番地1）

5. 出場校

- (1) 各都道府県教育委員会は、当該都道府県内の全ての高等学校等を対象とした都道府県大会を行い、全国大会に出場する代表校1校を決定します。その実施方法は当該都道府県教育委員会の定めによります。
- (2) 全国大会出場校の登録生徒数は6人以上8人以内とし、高校1、2学年の生徒（中等教育学校後期課程および高等専門学校にあっては同年次の生徒または学生）で構成します。

6. 競技の種類

全国大会では筆記競技と実技競技を行います。

- (1) 筆記競技
筆記競技は、理科、数学、情報の中から、習得した知識を基にその活用について問う問題で、教科・科目の枠を超えた融合的な問題も出題されることがあります。
- (2) 実技競技
実技競技は、理科、数学、情報に関わる実験、実習、考察などにより科学技術を総合的に活用して、ものづくりの能力やコミュニケーション能力などにより課題を解決する力を競い合います。

7. 競技の形式

筆記競技、実技競技ともに、各出場校が競技ごとに定められた複数人から成る競技チームを構成し、当該競技チームが問題などを分担、相談するなど協働して成果を創出し、その成果を競い合います。競技者数および競技時間は以下の通りです。

種 目	競技者数	競技時間
筆記競技	6人	120分
実技競技①（物理分野）	3人	100分
実技競技②（生物分野）	3人	100分
実技競技③（総合）	4人	155分

8. 表彰など

- (1) 主催者が定めた審査委員会が、各競技の成績点数の合計によって優勝校を決定します。
- (2) 優勝校には、文部科学大臣賞を授与するとともに、米国で開催されるサイエンスオリンピックアドへの派遣を行います。
- (3) 主催者は協賛企業などを広く募り、その他の表彰を行います。
- (4) 大会成績上位の出場校を公表します。全出場校の成績は当該出場校、および当該教育委員会に提供します。

以上